

住んでみたい 住み続けたい やまつり町

11

November  
2015

平成27年11月6日発行  
(毎月第1金曜日発行)  
No.656

広報

# やまつり

Public  
Relations  
Yamatsuri



[シリーズ特集]

たくさんの思い出を、ありがとう

やまつりこども園「収穫祭」にて

## 現在を見る



校長  
佐野 光洋先生 (52)

「こころをこめて」を大切に

私は石井小学校の児童に、どんなことにもこころをこめてベストを尽くしてほしいという願いから「こころをこめて」という言葉を言い続けてきました。児童たちは、その言葉の意味を理解し、よく実践してくれています。まだ閉校までは時間があるので、素直で優しい児童と最後まで「こころをこめて」学校生活を送れたらと思っています。



PTA会長  
戸部 隆正さん (62)

石井魂を胸に秘めて

石井小学校を卒業した先輩方には、石井小のために無償で協力してくれる、各分野で有名になられた方が数多くいます。そんな先輩方が持つ石井魂を今の子どもたちにも持ってほしいと思います。また、統合した小学校には、5つの小学校の児童が集まるわけですが、石井小で育ったということを基盤にして矢祭小学校を引っ張って言ってもらいたいと思っています。



児童代表  
金澤 恵太くん (12)

石井小での思い出

僕の石井小での一番の思い出は、防犯鼓笛パレードです。最後の防犯パレードで、みんなで小太鼓をそろえて演奏することができて達成感があったからです。石井小が学校じゃなくなるのは悲しいですが、思い出の場所としていつまでも忘れずにいたい。そして、後輩たちには新しい小学校で新しい友達と仲良く過ごしてほしいと思います。



# 石井小学校

たくさんさんの思い出を、ありがとう

地域と共に育ち、地域を見守り続けてきた。たくさんさんの思い出たちと地域の絆が集いし場所。

矢祭町立石井小学校（佐野光洋校長、児童74名）は、明治7年10月に上中下三石井に小学校設置の指定を受けて、龍光寺を仮校舎として開校した小学校が始まりです。昭和に入ってから、石井中学校や石井幼稚園も石井小学校と並立して完成し、多くの卒業生を輩出してきました。

現在の石井小学校は、矢祭町内の学校で一番新しい校舎で児童、教職員が学校生活を送っています。また、現児童の両親や祖父母の方が、石井小学校の卒業生と並立して完成し、多くの卒業生を輩出してきました。

業生という方は数多くいらっしゃいます。何世代にも渡り児童を見守り続けてきた石井小学校。141年間地域や子供たちと育ってきた石井小学校。その長い歴史も時代の流れから来年3月に閉校を迎えます。

石井小学校での今後の行事等は、2月27日（土）矢祭町立石井小学校閉校記念式典、3月26日（土）矢祭町立小学校閉校式が開催される予定となっています。石井小学校としての最後の姿を見ていただけたらと思います。



▶石井小学校校舎（平成15年～現在）

# 過去を知る

## 石井小学校沿革

明治 7年	龍光寺を仮校舎とする小学校設置
43年	新築校舎が完成し開校式を行い、創立記念日とする（10月30日）
昭和 3年	講堂落成並びに校舎増改築完成
16年	石井村国民学校と改称
22年	石井村立石井小学校と改称
30年	町村合併で壱町立石井小学校となる
32年	境界線変更で矢祭村立石井小学校となる
38年	町制施行で矢祭町立石井小学校となる
49年	プール完成
49年	創立100周年記念式典施行
60年	屋内運動場完成
平成15年	新校舎完成
15年	校舎改築記念碑設置
16年	創立130周年記念航空写真撮影
22年	校旗新調
26年	創立140周年記念全校生写真撮影
28年	石井小学校閉校

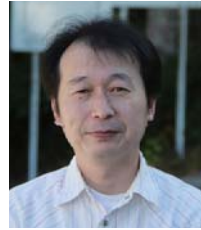
昔の石井小学校では、体育の授業で久慈川へ泳ぎに行ったり運動会に露店が出たり東京オリピックを教室のテレビで見たりしていました。今の小学校では考えられないようなことが行われていたので、今の子供たちには驚かれています。ですが、どれも大切な思い出となっています。

私達に通っていた頃は、幼稚園（現体育館）の2階が大嫌いでした。理科室のようところで、ホルマリン漬の気持ち悪いものがたくさんあったので怖かったのだと思います。逆に、上校庭（現なかよし広場）は、芝生もあり桜の木もあってのんびりと過ごせる好きな場所でした。

私達の年代は図書室と資料室（旧校舎）が溜まり場になっていて、友達とよく集まって遊んでいた思い出があります。そんな思い出のある校舎（旧校舎）もなくなり、新しくなった校舎も学校ではなくなるのさみしいですが、石井小卒業生としての誇りは一生大切にしたいと思っています。



昭和45年度卒業  
熊田 守宏さん(57)



昭和52年度卒業  
菊池 喜昭さん(50)



昭和60年度卒業  
青戸 正久さん(42)

# 地域が集う「石井祭」

石井小学校閉校記念行事「石井祭」が10月11日（日）に、石井祭実行委員会（熊田伸隆会長）の尽力によって盛大に開催されました。戸塚区、下石井区、中石井区、戸塚太鼓保存会、下石井青年会、中石井青年会の3区3団体の協力のもと、学校、区民、子供たちが一丸となって運動会や投げ餅、豊年踊りが行われ、石井地区のみんなが集える場所であり、長年地域を見守ってきた石井小学校への感謝と地域の絆の強さが垣間見れる「石井祭」という名にふさわしいものとなりました。



石井祭実行委員会の皆さん



1. 「石井祭」のラストに行われた豊年踊り 2. 「石井祭」運動会中の地域の方々 3. 石井小学校で行われた最後の鼓笛パレード 4. 「石井祭」運動会後に行われた投げ餅 5. 石井小学校の教職員が参加したパン食い競走 6. 「石井祭」運動会に参加したの方々

## 石井小学校校歌

作詞 和田 甫  
作曲 古関 裕而

一 しののめにおう 空のいろ  
のぞみも高く 若人が  
けさはばたけば 桜花  
御殿河原に 美しき

二 若葉はかおる 久慈川の  
はやせをこえて のぼるあゆ  
しづきをついて おどるとき  
若きいのちは ひにはえる

三 いちようの並木 もみじして  
空にもえれば 若人が  
まことを照らす きよきひと  
仰ぐひとみに ほこりあり

四 大気はすみて 空青く  
やまなみ清く 水長し  
わがふるさとと は うるわしく  
井げたのしるし 光あり



◀石井小学校旧校舎（昭和3年～平成14年）

# やまつりこども園秋季運動会

やまつりこども園秋季運動会が10月3日(土)午前8時45分から開催されました。当日は運動会にふさわしい晴天に恵まれ、保育部園児(0歳~2歳)77名と幼児教育部園児(3歳~5歳)142名達は、待ち望んだ運動会に大はしゃぎでした。デイズニー体操から紅白リレーまで全20種目を行い、応援に訪れていた保護者の方が参加する競技もあり、会場内は園児たちの笑い声と保護者の方々の応援の声で熱気に包まれていました。



いわき市出身で世界的指揮者の小林研一郎氏に依頼していた、平成28年4月開校予定の矢祭小学校の校歌が完成し、10月8日(木)にユーパーク矢祭で受納式が行われました。式では、小林氏の実の妹でソプラノ歌手の一ノ関佑子さんが小林氏直筆の楽譜を古張町長に手渡し、一ノ関さんの独唱で校歌披露も行われました。

また、平成28年4月2日(土)に予定している開校式典では、小林氏を招いて校歌披露を行うこととなっています。

## 矢祭小学校校歌完成

### 矢祭小学校校歌

「未来は向こうから来るものでなく、こちらから創るもの」

作詞 小林 研一郎  
作曲 小林 研一郎

- 一 つつじ花咲く 矢祭山の  
薫る光に 包まれて  
大地の恵み あふれる力  
遠くの未来を 見つめよう  
今を歩こう ひたむきに  
僕らの私達の 矢祭小学校
- 二 若鮎踊る 久慈川の  
泡立つ光に 包まれて  
素直なひとみ 大きな希望  
遠くの未来を 見つめよう  
今を生きよう 支えあい  
僕らの私達の 矢祭小学校
- 三 稲穂輝く 豊かな里は  
みんなの夢を 語り継ぐ  
遥かな空 広がる宇宙  
遠くの未来を 見つめよう  
今を進もう 自分を信じ  
僕らの私達の 矢祭小学校

## ふくしま駅伝矢祭町チーム選手紹介

# 今年も若いチームで入賞目指す



鈴木 薫  
矢祭町役場



金子一則  
東海村立東海病院



鈴木修宏  
白河広域消防本部



藤井丈一郎  
藤井工業(株)



藤田剛志  
福島大学1年



金澤美佳  
白河高校3年



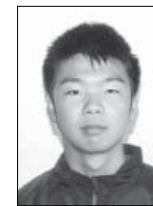
菊池拓哉  
修明高校2年



鈴木 龍  
修明高校2年



藤井慶悟  
日大東北高校1年



高沢一希  
日大東北高校1年



金澤 舞  
学法石川高校1年



鈴木雅大  
塙工業高校1年



菊池竜馬  
矢祭中学校3年



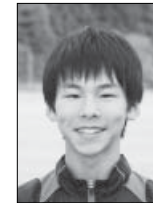
本多白篤  
矢祭中学校3年



檜山椋華  
矢祭中学校2年



金澤雄羽  
矢祭中学校2年



藤井拓人  
矢祭中学校2年



鈴木航志郎  
矢祭中学校1年



金澤凌真  
矢祭中学校1年



熊田真央  
矢祭中学校1年



上位入賞を目指す選手とスタッフ

今年も福島県市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)の季節がやってきました。27回目となる今大会は、矢祭町チーム20名の選手達が矢祭町の看板を背負い戦います。今年のチームは、平均年齢18歳というとても若いチームで、9月下旬より練習を開始しており、日々厳しい練習に励んでいるところです。大会当日は、この若い力が福島県内を力強く駆け抜けてくれることに期待が高まります。大会は11月15日(日)開催ですので、若い矢祭町チームへの熱い声援をよろしく願います。

# まちの財政公表します

平成27年4月1日から9月末までの一般会計補正予算の主なものを掲載しました。

**補正予算第1号（5月専決）**  
補正予算額 0円

■ふくしまステイネーションキャンペーン事業に97万4千円、町民プール人件費として259万6千円を計上し、財源は予備費から充当すること、歳入歳出増減なしの51億7,000万円とする補正内容でした。

**補正予算第2号（6月定例議会）**  
補正予算額 8,676万6千円

■山村開発センター改修工事費に2,240万円、八神堰補修工事費1,430万円、町道矢祭中学校線舗装補修工事費2,310万円など増額し、予算総額を52億5,676万6千円とする補正内容でした。

■主な歳入は、社会保障・税番号制度システム整備費補助金1,178万6千円、平成26年度の余剰見込額から繰越金5,500万円を計上しました。

**補正予算第3号（9月定例議会）**  
補正予算額 1億1,176万4千円

■減債基金への積立金1億円、簡易水道基幹改良事業のための繰出金1,100万円、山野井地内河川改修工事費等1,550万円、予備費3,013万3千円を増額し、定住促進住宅建設事業費は8,200万円を減額して、予算総額を53億6,853万円とする補正内容でした。

■主な歳入は、繰越金の確定により2,204万円の増額、町債として、簡易水道事業に係る

過疎債1,100万円及び臨時財政対策債1,118万1千円を計上し財源としました。

**補正予算第4号（9月専決）**  
補正予算額 0円

■工場団地造成事業への繰出金199万9千円を計上し、財源は予備費から充当すること、歳入歳出増減なしの53億6,853万円とする補正内容でした。

**用語解説** 歳入…町税▶町民税や固定資産税などの税金/地方交付税▶町の事情に合わせて国から一定割合で配分される財源/国県支出金▶児童手当や浄化槽など特定の給付費や事業に対し、国・県から支出される財源/地方譲与税▶地方消費税交付金等、国・県が徴収した税金から一定割合で配分される交付金/繰越金▶前年度からの繰越金/町債▶町のインフラ整備などの大きい事業を行う際の借入金や人口割等で決められる臨時財政対策債などの借入金/繰入金▶特別会計等から繰り入れた財源/その他▶分担金、寄附金、各種施設使用料  
歳出…人件費▶町職員・町議会議員の給与等/物件費▶光熱水費、消耗品費、町内施設管理等の各種委託金など/扶助費▶妊産婦検診補助、子ども医療費、児童手当など/補助費▶東白衛生組合・広域消防等一部事務組合への負担金、児童・生徒の遠距離通学補助など/公債費▶公共施設の整備などに充てた、国や銀行から借り入れたお金の定期返済元金/普通建設事業費▶矢祭小学校の建設工事や道路改良等に係る工事請負費など/繰出金▶水道会計や国保会計など特別会計への繰出金/維持補修費▶各種施設等の維持補修費や災害復旧事業費/その他▶基金への積立金等

## 財政は健全を維持

平成26年度指標は25年度指標から更に改善

町の財政状況を知っていただくために毎年5月と11月に広報にて公表しております。今回は平成26年度健全化判断比率等と一般会計決算についてお知らせいたします。

### 26年度健全化判断比率等の公表

「財政の健全化に関する法律」に基づき、公表が義務付けられた矢祭町の財政指標は下記のとおりです。

■健全化判断比率 (単位：%)

指標名	矢祭町の比率		早期健全化基準	財政再生基準
	平成26年度	平成25年度		
実質赤字比率	-	-	15.00	20.00
連結実質赤字比率	-	-	20.00	30.00
実質公債費比率	1.5	3.2	25.00	35.00
将来負担比率	-	-	350.0	-

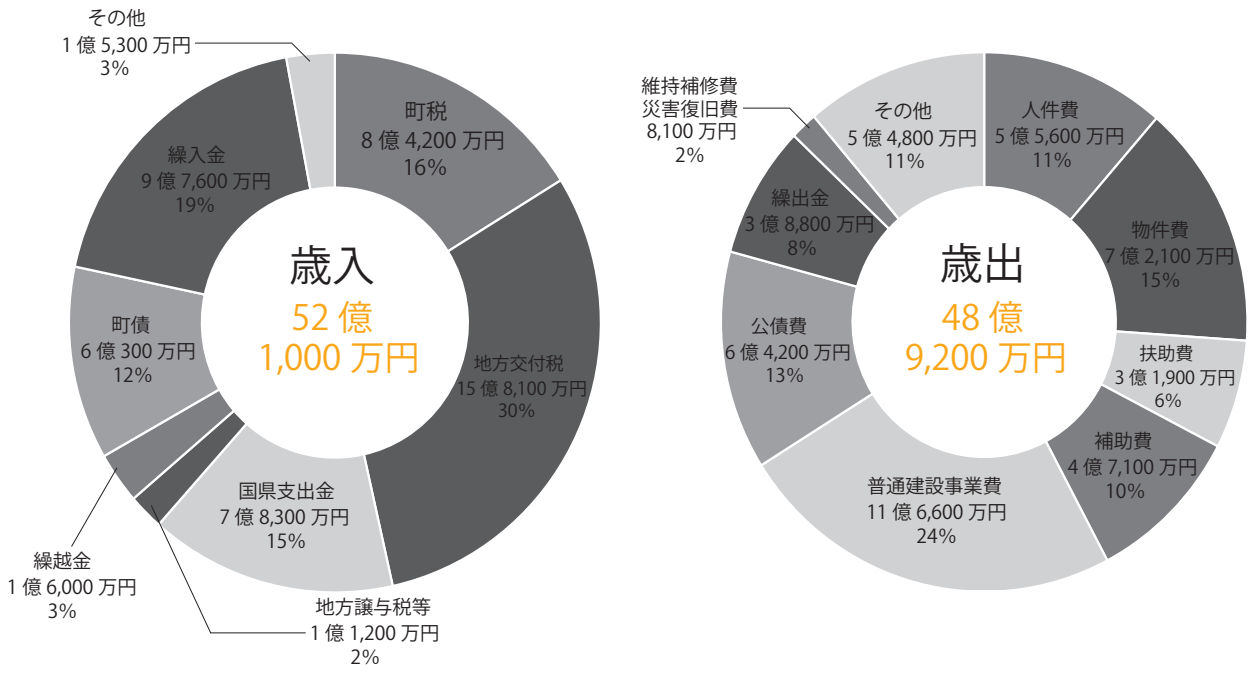
※実質赤字額及び連結実質赤字額がない場合は「-」が記載されます。

■資金不足比率（公営企業会計） (単位：%)

会計名	矢祭町の比率		経営健全化基準
	平成26年度	平成25年度	
水道事業特別会計	-	-	20.00
農業集落排水処理事業特別会計	-	-	20.00
工場団地造成事業特別会計	-	-	20.00
宅地造成事業特別会計	-	-	20.00

※資金に不足がない場合は「-」が記載されます。本町の各指標はいずれも国の基準を大きく下回っております。また、平成26年度指標は25年度指標から更に改善されておりますので、財政状況は健全に運営されているものと判断できます。

### 平成26年度一般会計決算状況



## ◆町人事行政の運営等の状況を公表

「地方公務員法」及び「矢祭町人事行政運営等の状況に関する条例」に基づき、職員数・給与・勤務条件・定員管理などについてお知らせします。

区分	職員数		対前年 増減数	主な増減理由	
	平成 26 年	平成 27 年			
部門					
一般行政 部門	議 会	1	1	0	
	総 務	14	13	▲ 1	事務の統廃合縮小による減
	税 務	3	4	1	徴収事務強化による増
	民 生	9	8	▲ 1	欠員不補充による減
	衛 生	3	4	1	業務増による増
	農林水産	4	5	1	欠員補充による増
	商 工	1	1	0	
	土 木	2	2	0	
	小 計	37	38	1	
特別行政 部門	教 育	12	14	2	社会教育業務増により増
	小 計	12	14	2	
公営企業等 会計部門	水 道	2	2	0	
	下 水 道	0	0	0	
	そ の 他	7	6	▲ 1	後期高齢広域連合への職員派遣終了による減
	小 計	9	8	▲ 1	
合 計	58 [75]	60 [75]	2 [0]		

※ 1 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者・派遣職員などを含み臨時または非常勤の職員は除いてあります。  
 ※ 2 [ ] 内は条例定数の合計です。

### ■定員管理の数値目標の年次別進捗状況（実績）の概要

区分	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
一般行政 職員数	58	51	51	51	51	50	49	52
公営企業等 職員数	8	8	8	8	8	9	9	8
計 職員数	66	59	59	59	59	59	58	60

### ■職員の分限及び懲戒処分の状況（平成 26 年度）

分限処分			懲戒処分			
休職	降任	免職	戒告	減給	停職	免職
—	—	—	—	—	—	—

### ■職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

1週間の勤務時間	38時間45分
執 務 時 間	午前8時30分～午後5時15分
休 憩 時 間	正午～午後1時
勤務条件の状況	指定された職員のみ 下記の窓口交替勤務あり 朝▶午前7時30分～午前8時30分 昼▶正午～午後1時 夕▶午後5時15分～午後6時45分

## Ⅱ町の財政（平成26年度一般会計決算）を 年収360万円家庭の家計簿に置き換えると

支出		収入			
義務的経費	食費等の生活費 【人件費】	409,071円 (11.4%)	自主財源	給料 【町民税・使用料など】	688,272円 (19.1%)
	医療費・学費 【扶助費】	234,453円 (6.5%)		貯金の取崩し 【繰入金】	674,660円 (18.7%)
	ローン返済 【公債費】	472,733円 (13.1%)		前年度から持っていた お金【繰越金】	110,813円 (3.1%)
投資的経費	家や車庫の建築 【建設事業費】	857,895円 (23.8%)	依存財源	貯金利子など 【雑入等】	76,408円 (2.1%)
その他の経費	光熱水費・通信費 【物件費】	530,479円 (14.8%)		親などからの援助 【地方交付税・ 国県補助金など】	1,633,341円 (45.4%)
	町内会費・寄附金 【補助費等】	346,814円 (9.6%)		銀行などからの借入 【町債】	416,506円 (11.6%)
	家や車の補修費 【維持補修費・災害復旧費】	59,308円 (1.7%)		※イメージしやすいように町の経費を置き換えています。（金額下は構成比）	
	子どもへの仕送り 【繰出金】	285,554円 (7.9%)	貯金など 【積立金・貸付金】	403,693円 (11.2%)	
支出合計	3,600,000円 (100%)	収入合計	3,600,000円 (100%)		

## Ⅱ平成26年度特別会計決算

### ■みなさんの生活に直結した事業を8つの会計で行っています

会計名	歳入	歳出	事業内容
国民健康保険特別会計	7億2,242万4千円	7億1,245万3千円	国保世帯数▶949世帯 被保険者数▶1,693人
水道事業特別会計	2億4,910万9千円	2億2,074万3千円	給水件数▶1,938件 人口▶5,426人 給水普及率▶89.8%
工場団地造成事業特別会計	505万4千円	60万7千円	造成地の草刈等維持経費等
宅地造成事業特別会計	705万6千円	680万5千円	総区画数▶274区画 ▶分譲済区画数233区画
農業集落排水処理事業特別会計	3,073万9千円	2,916万5千円	排水人口▶544人 排水区域面積▶0.57km <sup>2</sup>
介護保険特別会計	5億5,296万1千円	4億9,811万8千円	要介護認定者数▶311人 在宅介護サービス利用者数▶1,553人/12か月 施設介護サービス利用者数▶833人/12か月
後期高齢者医療保険特別会計	1億3,332万2千円	1億3,283万8千円	被保険者数▶1,265人
霊園事業特別会計	161万2千円	96万円	総区画数▶40区画 貸出中区画数▶19区画

まちの財政公表します

# 入札結果公表

町が発注した、予定価格が130万円を超える工事の入札結果をお知らせいたします。

## 入札結果一覧

工事名	入札日	(予定価格) 落札金額	落札者	工事場所	工期
平成27年度 第3工業団地土砂運搬工事	平成27年9月18日	(4,699,080円) 4,428,000円	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤正美	下関河内字喜三 地内	平成27年9月24日～平成27年10月30日
平成27年度 東館字山野井地内河川改修工事	平成27年10月8日	(13,191,120円) 10,584,000円	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤正美	東館字山野井地内	平成27年10月9日～平成28年3月25日
平成27年度 町道東館・追分線道路舗装補修工事	平成27年10月8日	(22,340,880円) 17,226,000円	佐川建設(株) 代表取締役 佐川 泉	宝坂字川岐地内外	平成27年10月9日～平成28年3月25日
平成27年度 農業基盤整備促進事業八神堰補修工事	平成27年10月8日	(39,974,040円) 39,420,000円	矢祭建設(株) 代表取締役 藤田 清	内川字森下地内	平成27年10月9日～平成28年2月29日

**【家読・つながる絵本】**  
毎月テーマごとに家読のおすすめの本を紹介します。今月は読書週間にあわせて「本」をテーマにした絵本10冊を紹介します。

**【そのほかのコーナー】**  
11月12日(木)～12月10日(木)まで「第7回手作り絵本コンクール応募作品」を展示します。全国から集まった作品をぜひご覧ください。また、「クリスマス絵本」も展示中です。

**【その他】**  
11月14日(土)に開催する、家読まつりにあわせて、「わが家の家読写真」を募集しています。

今月の休館日  
11月9日(月)、11月16日(月)、11月30日(月)  
問い合わせ もったいない図書館 ☎ 46・4646

**家読まつり**：11月14日(土) 午前9時～正午

宝探しゲームや大型スクリーンを使用しておはなし会、科学教室や工作教室など、年に一度行われる図書館のイベントです。

矢祭読書の日：11月15日(日) 午前9時～正午

第3日曜日は読書の日。ぜひお近くの文庫へお出かけください。当日、福島県議会議員選挙のため一部文庫が休館となります。

## 図書館だより Library Information

**夕暮れの夜空を照らす満月が** 星 初枝

**輝きを増しスパームーンとなりぬ** 佐川 文江

**私も習って生きたと思う** 藤田 君江

**秋桜の伏して尚咲くその力** 松本 精次

**夫の忌修す子等集い来て** 佐川 典子

**さわやかに秋のひと日は晴れわたり** 松本 絹子

**戦後の復興なると思わず** 佐野 盛好

**勝つまでに焼け野原より少年の** 深谷 絹子

**返す夫今日一日も恙なくあれ** 佐野 悦子

**「お早う」と言えば「お早う」と** 片野 盛好

**バインダーの音響かせて稲を刈る** 松本 義勝

**子の後姿をつつむ朝露** 片野 悦子

**娘らの誕生祝いのヒペリカム** 齊藤 吉民

**わが歳程の赤き実の美し** 片野 悦子

**秋桜が赤にピンクに競い咲き** 片野 盛好

**秋の日差しにひとときわ色増す** 片野 盛好

**若き日の吾蘇る心地なり** 佐藤ミサ子

**明大校歌久々に聴く** 齊藤 吉民

**田植え済みしと思えばすでに** 菊池 知子

**秋となり嵐も来ずに稲刈りのとき** 佐藤ミサ子

**亡き母の思い出たぐり友とゆく** 菊池 知子

**げんのしようこの花を探して** 菊池 知子

**短歌 矢祭町短歌会十月詠草**

## ■人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口(平成26年度末)	歳出額	実質収支	人件費	人件費率	※参考 平成25年度の人件費率
平成26年度	平成27年3月31日現在 6,190人	48億5,762万1千円	1億1,869万円	5億581万2千円	10.4%	10.7%

※人件費には、特別職に支給される給料・報酬等が含まれています。決算統計の数値を用いています。

## ■職員給与費の状況(普通会計予算)

区分	職員数	給与費				1人当たりの給与費	※参考 平成26年度の平均1人当たりの給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計		
平成27年度	54人	2億1,129万1千円	2,480万9千円	7,970万3千円	3億1,580万3千円	584万8千円	620万8千円

## ■職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額状況(平成27年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	43.3歳	315,640円	352,409円

## ■職員の初任給の状況(平成27年4月1日現在)

区分	初任給	2年後の給料
一般行政職	大学卒	179,300円
	高校卒	146,300円

## ■一般行政職の級別職員数の状況(平成27年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事・保健師・看護師・管理栄養士・保育士・教諭・養護教諭	12人	24.0%
2級	主任主事・保健師・看護師・管理栄養士・保育士・教諭・養護教諭	5人	10.0%
3級	主査・主任保健師・主任看護師・主任管理栄養士・主任保育士・主任教諭・主任養護教諭	3人	6.0%
4級	主任主査・主任保健師・主任看護師・主任管理栄養士・主任保育士・主任教諭・主任養護教諭	7人	14.0%
5級	主幹・やまつりこども園副園長・農業委員会事務局長・学校給食センター所長	19人	38.0%
6級	課長・会計管理者・議会事務局長	4人	8.0%
	合計	50人	100%

## ■期末手当・勤勉手当(平成26年度)

平成26年度支給割合					
期末手当			勤勉手当		
6月	1.225月	2.55月	6月	0.675月	1.35月
12月	1.325月		12月	0.675月	

加算措置の状況  
職務上の段階、職務の級等による加算措置  
役職加算5～15%

## ■特別職の報酬等の状況(平成27年4月1日現在)

区分	給料月額等
給料	町長 523,000円
	副町長 523,000円
	教育長 523,000円
報酬	議長 日額30,000円
	副議長 日額30,000円
	議員 日額30,000円
期末手当	町長 平成26年度支給割合 6月期 1.40月 12月期 1.50月 計2.90月分
	副町長
	教育長
	議長 議長 議長 ※平成20年度から町議会議員は期末手当支給なし

## ■職員の研修の状況(平成26年度)

区分	受講者数
ふくしま自治研修センターの研修	19人
その他の研修	0人
計	19人

## ■職員の福祉の状況

職員の安全を確保し、健康の保持推進を図るため、定期健診(生活習慣病検診・乳がん検診・子宮がん検診)人間ドック等健診及び歯科指導等の健康指導を実施しています。

## 金子一則さん

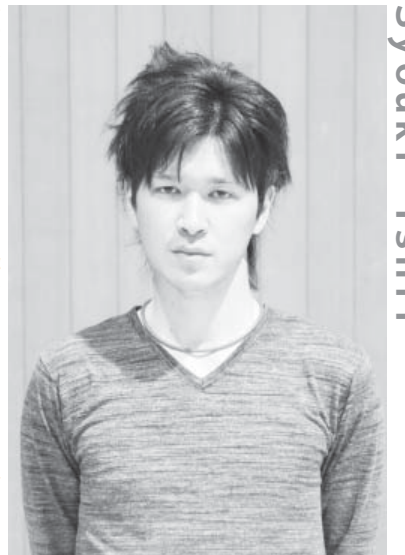
### PROFILE

【かねこかずのり】30歳。下関河内在住。  
趣味は車、ランニング、山登り。モットーは「一生懸命」

駅伝のおかげでできた様々な人たちのネットワークに感謝して走る



都会にはない風景がとても好き



Syouki Ishii

石井 章騎さん

いっしょいき ● 22歳・金沢在住

- 今、一番やりたいことは何ですか？  
たらふく肉を食べたいです。
- 将来の夢は何ですか？  
幸せな家庭を築くことです。
- 趣味は何ですか？  
ドライブに行くことです。これからの時期はいろいろな場所の紅葉などを見に行きたいです。
- 町の好きなところはどこですか？  
自然豊かで住みやすいところです。都会ではなかなか見られない風景がとても好きです。
- 町への要望はありますか？  
スポーツをしたり、応援することが好きなので、そういった仲間が集まれるスポーツ施設がほしいです。
- アピールしたいことはありますか？  
フェリッツ矢祭サッカースポーツ少年団で指導をしています。サッカー好きな子供たちには、フェリッツ矢祭と一緒にサッカーができたらと思います。また、毎週水曜日に町営体育センターで社会人フットサルもしているので、興味のある方はぜひ参加してください。

次は金澤伸弥さん（宝坂）の予定です。

### メッセージ message

from 結婚支援室 (17)



先月8日白河市立図書館において結婚セミナーが開催されました。テーマは「自分らしい婚活&恋愛のふみ出し方」全国的に婚活事業を展開するゼクシィから女性講師を招き、参加者も女性限定、スツップも女性のみの女子会さながら女性だけのセミナーとなりました。

「素敵な男性に出会えない」「お付き合いが面倒」などの悩みを持つ昨今の女性に対して、今までの自分から何かが変わらなければ前には進めない。たとえ面倒な「場」であっても、女性だけの会であつても関わりを持ったり、一歩踏

み出すことで状況は大きく変わるもの。自分のマイナスな面をポジティブに変え前に進んで欲しいとの優しいアドバイスがありました。

一方で「男性は案外女性の外面だけではなく内面をよくみているもの。自分の理想を相手にだけ求めているだけでは魅力ある大人の女性にはなれない。」という厳しくも印象に残る言葉もありました。

大人の女性。なるほど極めるには多様な要素を持ち、奥が深いものかも知れません。しかし男性から「大人だね」と言われしめることができれば本物ですね。

### 結婚支援室からのお知らせ

「ふれあいの場創出事業」による出逢い&ふれあいパーティーが12月6日(日)13:00~17:00にグランドエクシブ那須白河で開催されます。(参加者多数の場合は抽選になります。)☆詳しい内容は町HPに掲載されています。

詳しくは結婚支援室まで  
TEL 0247-46-4884



ふくしま駅伝に向けて町内各所で練習をしている矢祭町チームの皆さん。

11月15日(日)に行われる第27回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)の矢祭町チームキャプテンを務める金子一則さん。今大会で18年連続での出場になります。金子さんは、チームのキャプテンを務めるのは今回で4年目。18年という長い選手経験を活かしチームをまとめあげます。

近年の矢祭町チームは、年々選手が減少しており、中学生が主体のチームとなってきました。「昔ほどの年代もたくさんいて、選手層は厚かったんですけどね」と金子

さんは話します。5、6年前から選手層が薄くなってしまったようで、特に一般の選手が減ってしまっている状況です。一般の選手が減っている中で、金子さんが続けている理由を尋ねると「趣味だったのでやめたくなかったんです。毎年の行事、生活の一部になっているのでやめるわけにはいかなくってです」と思いを語ってくれました。

今大会について金子キャプテンは、「自分の区間では力を出し切り、キャプテンとして矢祭町チームに良い結果をもたらせるように全力を注ぐつもりです」と意気込みを話してくれました。11月15日の大会当日は、金子さんがまとめる矢祭町チームの激走に注目です。